

ハイサイ！

「歯〜がんにゅう便り vol.22」をお届けいたします。

今日のテーマは「歯を失ってしまった場合の治療法 その1 ブリッジ」です。

ブリッジは歯のない部分に両側の歯を柱にして橋を架ける治療方法です。

メリットとしては

- ・接着剤で固定するので自分の歯と同じように噛める

デメリットとしては

- ・両側の歯を削る必要がある
- ・固定されているため橋渡しした人工歯の裏面の掃除に手間がかかる
- ・歯を削ってかぶせ物をするため、むし歯のリスクが上がる

かかりつけ歯科医と相談して治療方法を決めましょう。

※バックナンバーはこちらから↓↓

<https://www.city.naha.okinawa.jp/nahahokenjyo/kenkoudukuri/tooth/haganjyuu.html>

## 歯を失ってしまった場合の治療法



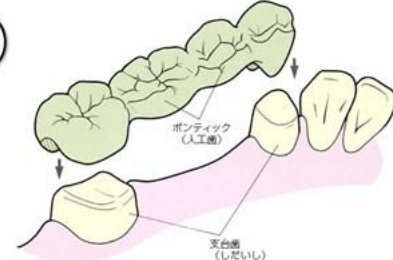
①



②



③



④



- ① 歯のない部分の両側の歯を削り、型を取ってブリッジを作製します
- ② 接着剤で装着した状態
- ③④ ポンティック（人工歯）の裏面に歯垢がたまりやすく、掃除がしにくい専用のフロスで歯垢を取り除く必要がある